



■市の鳥/ひばり

体協だより

2007. 12. 19
第75号(臨時増刊)
所沢市体育協会
広報委員会発行

特集<支部体育祭報告>

支部体育祭報告！！

吾妻支部



今年で10回目を迎えた恒例のスポーツフェスティバルは、第10回記念大会と銘打って、10月14日(日)に南陵中学校校庭を使用して実施しました。心配された天候も、うす曇で暑くもなく寒くない、絶好のスポーツ日和に恵まれ、ジェット風船を持った吾妻6地区の老若男女の入場行進で開始されました。

午前中は『吾妻朝市(野菜取り)』『大縄跳び』『玉入れ』『大玉ころがし』『各地区40人対抗リレー』等競技を中心に行い、午後はゲーム、民踊、昔の遊び体験等のアトラクションで楽しみました。



今年も南陵中学校のボランティアの生徒さん約50名が、競技やゲームの進行係、売店での売り子で、持ち前の若さで元気よく、楽しそうに行動しているのが印象的でした。また、毎年好評の大根をバトンにした『みんなで走れば怖くない』のリレーが盛り上がったが、その前の『中学生と駆け比べ』の種目に、市役所生涯スポーツ課の中村課長が飛び入りで参加し、大いに健闘(転倒)され拍手をあげました。

今年も延べ1000人以上の人達

が参加され、周囲に並んだ各スポーツサークル18の出店も、昼時に人がむらがり、ほとんどの店が完売となりました。

最後に大きな四周の輪を作って、所沢音頭とフォークダンスを全員で行い閉会となりました。閉会后、大抽選会が実施され、米、里芋、花等の景品が用意され、当選した人は、嬉しそうに家路につきました。

来年も11回目として、新たな企画も取り入れて続けていきたいと考えています。

新所沢支部

第16回新所沢地区運動会は、去る10月14日(日)好天に恵まれ、北小学校グラウンドで開催されました。

今年度も新所沢地区町会連合会、体育協会新所沢支部が主催となり、学校開放運営委員会をはじめ、地区内の関係諸団体の協力をいただき、新所沢公民館を事務局とする実行委員会が組織され運営が行われました。

準備も例年同様6月の地区運動会検討委員会を皮切りに、小委員会(総務委員会、競技種目・競技進行、賞品)の3部会を編成、詳細に及ぶ検討を重ね、実行委員会で承認され準備を進めてまいりました。

大会前日には、午後1時から実行委員によってグラウンド整備、会場設営、賞品のふり分け作業等々が行われ、大会に臨みました。心配なのは、空模様でしたが、大会当日は快晴となり、絶好のスポーツ日和となりました。開会式は午前9時から行われ、9時30分より小学生の徒競走から競技がスタートし、町会対抗(風船割りリレー、頭上・股下ボール送り)を含む13種目が行われ昼休みとなりました。昼休みには、子ども太鼓連に合わせ、長生クラブと一般参加による踊りが披露されました。午後からは綱引きを始め7種目が行われ、最後の全員リレーでは大変な盛り上がりを見せ、閉会式となりました。閉会式後、お楽しみの抽選会があり、最後に自

転車を手にした参加者は大喜び、秋の一日を有意義に無事終了しました。地域のみなさんが一体となり取り組める、すばらしさを感じた地区運動会でした。



三ヶ島支部

今年度も恒例の『平成19年度三ヶ島地区レクリエーション大会』が、10月14日に三ヶ島中学校校庭で開催されました。前日の準備の時から心配された天候も、大会当日は曇り空ながら、運動するにはちょうど良い気温の下、自治会対抗をメインとした一般プログラムと、自由参加の常時開催プログラムの二つの構成で実施しました。

プログラム内容については、より充実した競技内容にしたいとの趣旨で、昨年度と同じ内容で行いました。その中のひとつである『水入れ』競技(区対抗)を紹介したいと思います。この種目は男女5名ずつの1チーム10名で競うものです。各人、異なる容器(柄杓など10種類)を持ち1列に並び、水を注ぎリレーして最後にペットボトルに溜め、3分間で溜めた水の重さを競うものです。区対抗であり、また午前中最後の競技ともあって白熱しました。また昨年と同じ競技内容ということもあり、各区とも様々な工夫をしてのぞまれたようです。『こんなやり方があるのか』と、役員からも言葉が飛び出るくらい想定以上の充実した内容に嬉しさが増した競技だったと思います。また、毎年常時開催プログラムとして好評の『フリスビーゴルフ』は、9枚のボードめがけてフリスビーを

投げて当てるもので、順番待ちの長い列が出来るほどの人気プログラムです。

昼休みには、今年初めて『健康体操』を取り入れ実施しました。公民館職員の井川さんと、三ヶ島支部体育指導員の指導のもと、多くの方に参加していただき、健康の尊さを少しでも感じてもらえる機会となったのではないかと思います。

閉会式では、同点で同じ順位の自治会があり、ジャンケンで順位を決定するなど、和やかな雰囲気です。笑顔の絶えない大会であったと思います。自治会対抗種目による順位は、1区自治会が優勝を飾り、準優勝が2区自治会、そして3位が4区自治会となりました。最後に一日を通じて一人のケガ人も無く、無事全ての種目を実施することができました。参加をされた多勢の皆様にご心より感謝を申し上げます。



松井支部

10月14日(日)に牛沼小学校にて『第8回松井スポーツフェスティバル』が開催されました。昨年は曇りの中行われましたが、今年も曇りで、気温は平年並みでした。雨の心配はなく無事一日をすごせました。曇りにもかかわらず、沢山の方が来場してくれました。ポスター作りにも力をいれ、各方面に貼りました。朝の10時より開会式が始まりました。実行委員長による開会宣言、来賓挨拶、ラジオ体操などを行いました。



今年は競技を一本化させ、さらに登録制にして行う方法を取りました。

競技は大縄跳びです。男子の部、女子の部、混合の部と、三部門もうけ、それぞれ競うというものでした。まず始めは女子の部からでした。30人の5チームが参加をしてくれました。なかには本気を出しすぎて空回りしている子どもや大人も沢山いたようにも見えました。男子の部はやはり、男の子がメインなので迫力がありませんでした。跳んだ記録も、やはり男子の部が一番でした。最後は混合の部、男女あわせて一番盛り上がりました。

昼休みは60分程度とりました。今回は、めぐみサークルによる、よさこい音頭、新井地区の重松流お祭り囃子をやりました。それぞれ持ち時間が少ない中、一生懸命やっていたいて、とても良いものとなりました。



毎年恒例になっている模擬店も大反響でした。ここぞとばかりに皆さん声を大きく上げて、店の宣伝をしていました。お団子、カレー、焼きそば、チョコバナナなど、沢山の商品が店頭で並んでいました。

昼休みが終わると今度は、〇×クイズが始まりました。このイベントは会場全員で参加です。一問目から、かなり難しい問題が出ていました。その後には、小学生を対象にした、ストラックアウトやフリースローゲームや空き缶つり、ターゲットボールゴルフ、ペタンクなどが行われました。また、一日中幼児コーナーでは、スーパーボールすくい、ヨーヨーつり、親子で遊ぼうなど、色々な催し物が出ていて、沢山の子供たちが挑戦していました。

今年はお昼に、お囃子と、よさこい音頭を呼ぶという企画があり成功しました。あと、早い段階からの宣伝効果が見られたようでした。毎年恒例ではありますが、地元のサークル団体の方や、有志による模擬店の色々な方に感謝したいと思います。これからも、地域の皆様のご協力を得て、住民の交流の為のイベントにしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

中央支部

9月2日(日)グラウンド&ペタンク大会を実施しました。

体育協会各支部 ・連盟からのお知らせ

スキー連盟

【事業名】08所沢市民スキー教室
《期日》2月8日(金/夜)~11日(月・祝)

《内容》『講習班:全コース少人数制』
(1クラス4人~6人)

- ①バッチテストコース
- ②レベルアップコース
- ③エンジョイコース
- ④ポールコース

《会場》万座プリンスホテル

《会費》4万8千円

《問合せ先》・所沢市スキー連盟会長
鳥山武男 2921-4792

企画委員長 増田義彦

TEL 090-8804-6210



【事業名】08所沢市民総合体育大会
スキー競技会

《期日》3月2日(日) 【現地集合】

《内容》ジャイアントスラローム
2本滑走タイム良1本採用

《会場》鹿沢スノーエリア

《参加費》2,000円

《問合せ先》競技委員長 西田裕二
04-2922-7729



体育協会ホームページアドレス
<http://tokorozawa-taikyo.org>